

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

提出区分	実績	整理番号	2	課題区分	C	令和8年4月30日
横断的な課題	人々が、交流し活躍する暮らしの推進					
地域重点政策	北信州に生まれ・育ち・集まる人々が、交流し活躍する暮らしの推進				北信地域振興局	
実施機関	北信地域振興局		担当課	所属	企画振興課	
事業名	地元高校生向け「学び」・「起業」支援事業			電話	8-247-213	
				E-mail	<a href="mailto:hokuchi-kikaku@pref.nagano.lg.jp">hokuchi-kikaku@pref.nagano.lg.jp</a>	
事業概要等	目的 (目指す姿)	地元高校生の郷土愛を育み、魅力ある就労のイメージを想起させることで、若い世代の地元就職を推進する。				
	現状と課題	北信地域で急速な人口減少が進む中、若年層が進学等を機に都市圏へ流出したままとなっている。若い世代の地元就職を推進する目的で、令和元年度から長野県立大学CSIと連携し、地元高校生に向けて、郷土愛の醸成や魅力ある就労のイメージを想起させるためのワークショップ等を実施。令和6年度には計3回のワークショップを実施し、実施後に行ったアンケートで満足度は80%となった。生徒が「働くこと、学ぶこと」を考える貴重な機会となっており、引き続き実施が求められている。				
	内容 (変更後の内容)	【地元高校生向け「学び」・「起業」支援事業】 長野県立大学CSIと連携し、飯山高校1学年の生徒を対象としたワークショップ等を開催する。  第1回「長野県立大学とのコラボ授業」 日時：10月2日(木)14時40分から16時30分まで 内容：長野県立大学の学生による「働くこと、学ぶこと」の講義  第2回「フィールドワーク」 日時：10月22日(水)終日 内容：企業見学、社員の方との意見交換(瑞穂木材(株)、富士電機パワーセミコンダクタ(株)飯山工場、(株)サンタキザワ、(一社)信州いいやま観光局、北信地域振興局)				
	事業期間	令和7年10月 ~ 令和7年10月				
事業費等	(単位:円)					
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考		
	地元高校生向け「学び」・「起業」支援事業	長野県立大学CSIとの連携による、飯山高校1学年の生徒を対象としたワークショップ等	85,780	講師謝金 76,900 (@3,200×2H×6名+@5,500×3H×1名+@5,500×2H×2名) 講師旅費 8,880		
	合計		85,780			
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況	
	全2回の内容に満足した生徒の割合		8割以上	95.6%	● 達成	
					○ 一部達成	
					○ 未達成	
事業実績・成果	・大学生や企業の方との対話を通じて、生徒たちの「働くこと、学ぶこと」への関心が高まった。 ・地域の産業や地元で働いている人の思いを知り、生徒たちが将来を考えるきっかけとなった。  (生徒アンケートより) ・働くことへの興味関心が高まった 100% ・学習への意欲が向上した 95.7%					
今後の方向性	引き続き県立大CSIと連携し、地元高校生向けの探究的な学びを支援する。					